

科目名 (科目番号)	臨床医学総論 (循環器学) (112251)	教員名 篠田 俊雄	学科等	医療技術	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
			オフィスアワー		木3	B209研究室	
授業概要	種々の疾患の理解に必要な基礎的な医学的知識を習得する。心血管系にまつわる心不全の病態・治療について学ぶ。さらに循環器系疾患の病因、病態、徴候、診断、治療などについて学ぶ。すなわち刺激伝導系の異常に伴う不整脈、虚血性心疾患と心電図、動脈硬化と血圧異常および先天性心疾患（弁膜症を含む）について学ぶと共に冠動脈疾患などの治療に用いるPCIやステント、アテレクトミー等の各種インターベンションの方法や各種除細動装置の適用疾患などについて学ぶ。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	心血管系の解剖と生理機能	心血管系、特に血管系の解剖と血圧や脈拍数、心拍出量の生理機能を理解する。				
	2	循環器(心臓病学) I	心房・心室中隔欠損症、動脈管怪開などの先天性心疾患の概念・臨床症状、治療法などについて理解する。				
	3	循環器(心臓病学) II	僧帽弁狭窄症、大動脈弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全など主に後天性心疾患の概念・診断法・治療などについて理解する。				
	4	循環器(心臓病学) III	虚血性心疾患の概念および心筋梗塞などの病態・診断・治療などの概略について理解する。				
	5	循環器(血管病学) IV	高(低)血圧、動脈硬化症、解離性大動脈瘤、血栓・塞栓などの血管病の病態・診断・治療などの概略について理解する。				
	6	透析患者にみられる主な心血管系疾患 I	高血圧、心不全、虚血性心疾患、弁膜症、不整脈、透析低血圧などの病因、病態、徴候、診断、治療の概要について理解する。				
	7	透析患者にみられる主な心血管系疾患 II	高血圧や動脈硬化が危険因子である脳血管障害(脳出血、脳梗塞など)の診断、治療の概要について理解する。				
	8	心血管系疾患のインターベンション治療 I	経皮的冠動脈拡張術、冠動脈ステント留置術について手技の概要について理解する。				
	9	心血管系疾患のインターベンション治療 II	ロータブレード、血管内治療、経皮的バスキュラーアクセス拡張術などの手技の概要について理解する。				
	10	心臓ペースメーカの適用疾患	完全房室ブロックや洞不全症候群などの刺激伝導系の異常など心臓ペースメーカの対象となる疾患について理解する。				
	11	除細動器の適用疾患	心房細動、心室細動あるいは心室頻拍などの発生時に適用する除細動器(AEDおよびICDを含む)の機能について理解する。				
	12	カテーテルアブレーション装置の適用疾患	WPW, 発作性上室性頻拍、心房粗動などの治療に適用されるカテーテルアブレーション装置の機能について理解する。				
	13	心血管系疾患の検査 I	心臓エコー検査(血管エコーも含む)の対象となる循環器疾患と装置の原理と実際の運用について理解する。				
	14	心血管系疾患の検査 II	心臓カテーテル検査(冠動脈造影検査を含む)や心臓電気生理学的検査の対象疾患と装置の原理と実際の運用について理解する。				
15	まとめ	循環器系疾患と対象となる検査・治療についてまとめ、その要点を理解する。					
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)						
教科書	臨床工学技士標準テキスト		小野哲章		金原出版		
参考図書	新体系看護学全書 成人看護学[3]循環器		島田和幸、宗村美江子		メヂカルフレンド社		
教員からのメッセージ	教科書で予習し、配布資料のポイントを中心に復習することにより学習効率が向上します。						